

「いもりの里」10周年記念 市民公開講座

いもりの里 これまでの10年 これからの10年

ひら いのち

アカハライモリが拓く生命の未来



令和元年11月10日(日) 午前10時00分～午後3時00分

取手ウェルネスプラザ・多目的ホール

守る

学ぶ

プログラム

司会： 蛭原 侑子・南條 なつみ（「いもりの里」協議会）

挨拶 蛭原 孝夫（「いもりの里」協議会会長）
藤井 信吾（取手市長）

第一部 午前10時20分～12時00分

1. 「いもりの里の歩み」 10:20-10:40
丸尾 文昭（筑波大学・生命環境系）
2. 「日本の両生類の特徴、イモリの多様性、その価値について」 10:40-11:10
富永 篤（琉球大学・教育学部）
3. 「雌雄で惹き合うイモリの性フェロモン」 11:10-11:40
中田 友明（日本獣医生命科学大学・獣医学部）

4. 質疑応答

昼休み・休憩 12時00分～午後1時00分

イモリ展示・触れ合いコーナー、「いもりの里の自然」展示

第二部 午後1時00分～午後2時50分

司会： 丸尾 文昭・八畑 謙介（筑波大学・生命環境系）

5. 「わかってきたぞ、イモリ！
—驚きの再生力の秘密—」 13:00-13:30
千葉 親文（筑波大学・生命環境系・再生生理学）

6. イモリ型の新しい再生医療に向けて 13:30-14:30

(6-1) 「けがをしてもキズアトが残らない?!」 13:30-13:50
貴志 和生（慶應義塾大学・医学部・形成外科）

(6-2) 「アゴがなくなっても元どおりになる?!」 13:50-14:10
田谷 雄二（日本歯科大学・生命歯学部・病理学）

(6-3) 「イモリをヒントに、人の『見える』を守る」 14:10-14:30
田崎 邦治（筑波大学・大学院人間総合科学研究科・眼科）

7. 質疑応答

終了 挨拶



活かす



主催：イモリネットワーク / イモリ型の臓器再生フォーラム / 取手市里山・谷津田保全「いもりの里」協議会
協賛：取手市 / 筑波大学（筑波大学社会貢献プロジェクト）
後援：取手市教育委員会 / 守谷市教育委員会 / つくばみらい市教育委員会

問合わせ

・イモリネットワーク事務局
電話：029-853-4667 e-mail: imori@biol.tsukuba.ac.jp
詳しくはホームページ（http://www.imori-net.org）をご覧ください
・取手市里山・谷津田保全「いもりの里」協議会事務局
電話：080-4072-5050 e-mail: toride@imori-net.org

取手市

科研費
KAKENHI

筑波大学
University of Tsukuba

この活動は取手市の皆さん、文部科学省科学研究費補助金事業、筑波大学社会貢献プロジェクトにより支えられております。